

Google Analytics トラッキング ID

Google Maps API キー

取得方法

# 目次

1	この文書について .....	1
2	Google Analytics トラッキング ID の取得.....	2
2.1	新規にトラッキング ID を取得する .....	2
2.2	追加でトラッキング ID を取得する .....	5
3	Google Maps API キーの取得 .....	8

## 1 この文書について

新規パッケージで使用する Google Analytics のトラッキング ID および、Google Maps API キーを取得する方法について説明します。

## 2 Google Analytics トラッキング ID の取得

### 2.1 新規にトラッキング ID を取得する

Google Analytics のページを開きます。

URL : <https://analytics.google.com>

Google アカウントに登録したアカウントメールアドレスとパスワードを入力してログインします。

アカウントメールアドレスは、個人の Gmail アドレスでも、新たに Google アカウントに追加したもので構いません。

Google アカウント登録の詳細は以下のリンクでご確認ください。

<https://support.google.com/accounts/answer/27441?source=gsearch&hl=ja>



Google Analytics の説明が表示されるので、「お申し込み」をクリックします。



新しいアカウントの情報を入力します。

アカウント

新しいアカウント

トラッキングの対象

ウェブサイト

モバイルアプリ

トラッキングの方法

このプロパティはユニバーサルアナリティクスで使われます。[トラッキングID]を数値をクリックして、ユニバーサルアナリティクスのトラッキングコードスニペットを実装し、設定を完了してください。

アカウントの設定

アカウント名 必須

アカウントは構成の最上段レベルであり、1つ以上のトラッキングIDが含まれています。

新しいアカウント名

プロパティの設定

ウェブサイト名 必須

新しいウェブサイト

ウェブサイトのURL 必須

http://

例: http://www.mywebsite.com

業種 ①

1つ選択

レポートのタイムゾーン

アメリカ合衆国

(GMT-08:00) 太平洋時間

データ共有設定 ②

Google アナリティクスを使用してお客様が収集、処理、保存したデータ（「Google アナリティクスデータ」）は、機密情報として厳重に保護されます。このデータは、Google アナリティクスサービスの提供や維持のため、またはシステムの運営上必要な操作を行うために使用されます。まれな例外として、プライバシーポリシーに記載されている法的な理由に基づいて使用される場合もあります。

データ共有オプションでは、Google アナリティクスデータの共有をより詳細に管理できます。詳細

☒ Google のプロダクトとサービス 必須

Google のサービスの改善のため、Google アナリティクスのデータの共有にご協力ください。このオプションを無効にしても、Google アナリティクスに機密的にリンクされている他の Google サービスに引き続き関連データが送られます。設定の機能と変更の詳細については、各プロパティの [他のサービスとのリンク状況](#) セクションをご覧ください。

☒ ベンチマーク 必須

データの収集の段階に役立つベンチマークなどの機能をご利用いただくたり、出版物の作成に役立てるために、集約されたデータセットへ匿名データをご提供ください。データは、お客様のウェブサイトを開閉できる情報がすべて削除され、他の匿名データとまとめて処理されるから共有されます。

☒ デュニカルサポート 必須

サービスの提供や技術的な問題の解決に必要と判断された場合に、Google のデュニカルサポート担当者がお客様の Google アナリティクスデータやアカウントにアクセスすることを許可します。

☒ アカウントスペシャリスト 必須

Google のマーケティングと販売のスペシャリストに、Google アナリティクスのデータとアカウントへのアクセスを許可してください。これにより、現在の設定や分析を改善する手立てを照して、最適化のヒントをご提案することが可能です。社内に専任の販売スペシャリストがない場合は、Google のスペシャリストにアクセスを許可してください。

Google アナリティクスによるデータの保護についてご確認ください。

100 億中 0 億のアカウントを使用しています。

トラッキングIDを有効

キャンセル

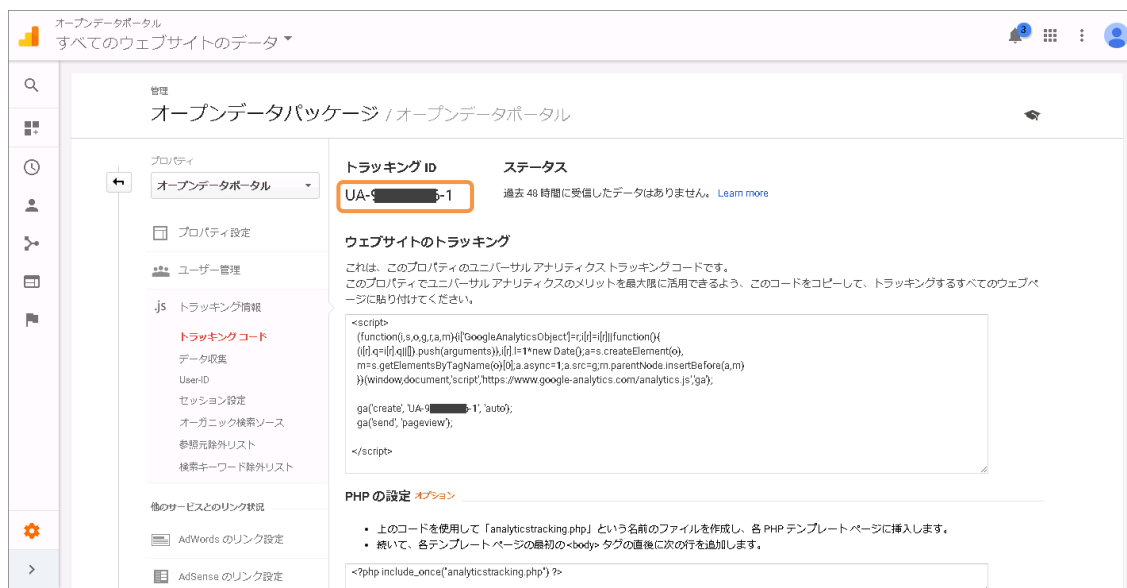
各項目の説明は以下となります。

アカウント名	用途を表すような名称を入力します。 例：オープンデータパッケージ
ウェブサイト名	ウェブサイトの名称を入力します。 例：オープンデータポータル データカタログ ダッシュボード など
ウェブサイトの URL	ウェブサイトの URL を入力します。 例： <a href="https://opendata.example.org">https://opendata.example.org</a>
業種	業種を選択します。 例：法律、行政
レポートのタイムゾーン	レポートのタイムゾーン(時間帯)を入力します。 「日本」を設定します。
データ共有設定	Google Analytics を使用して収集したアクセス解析のデータを Google と共有するかの設定です。 デフォルトのままとします。

「トラッキング ID を取得」をクリックすると、Google アナリティクス利用規約が表示されるので、内容を確認し、「同意する」クリックしてください。

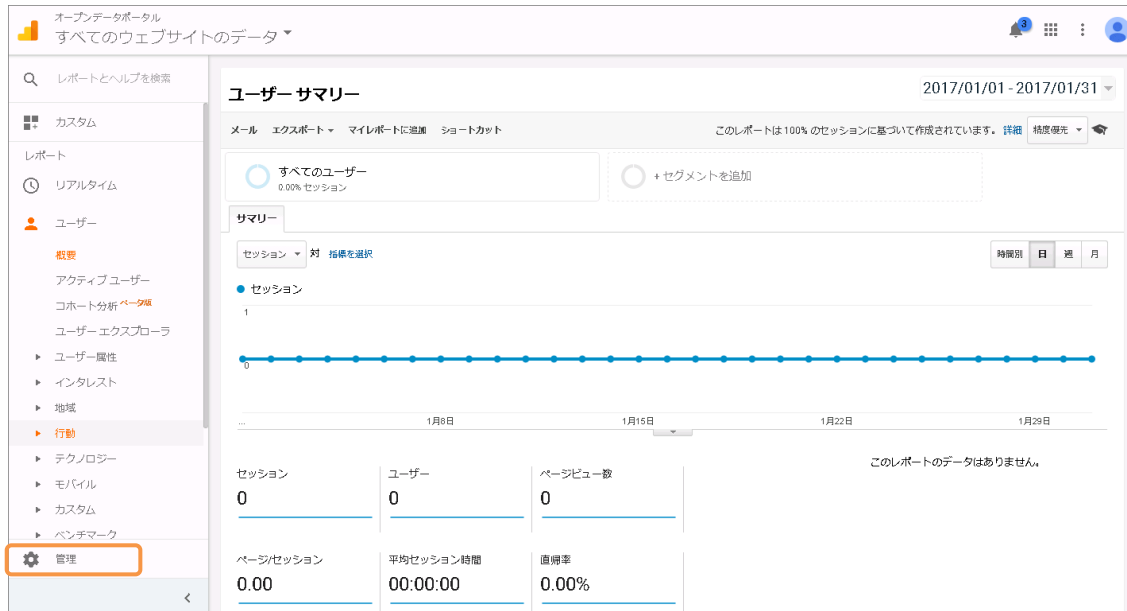


トラッキング ID が取得され、画面に表示されます。

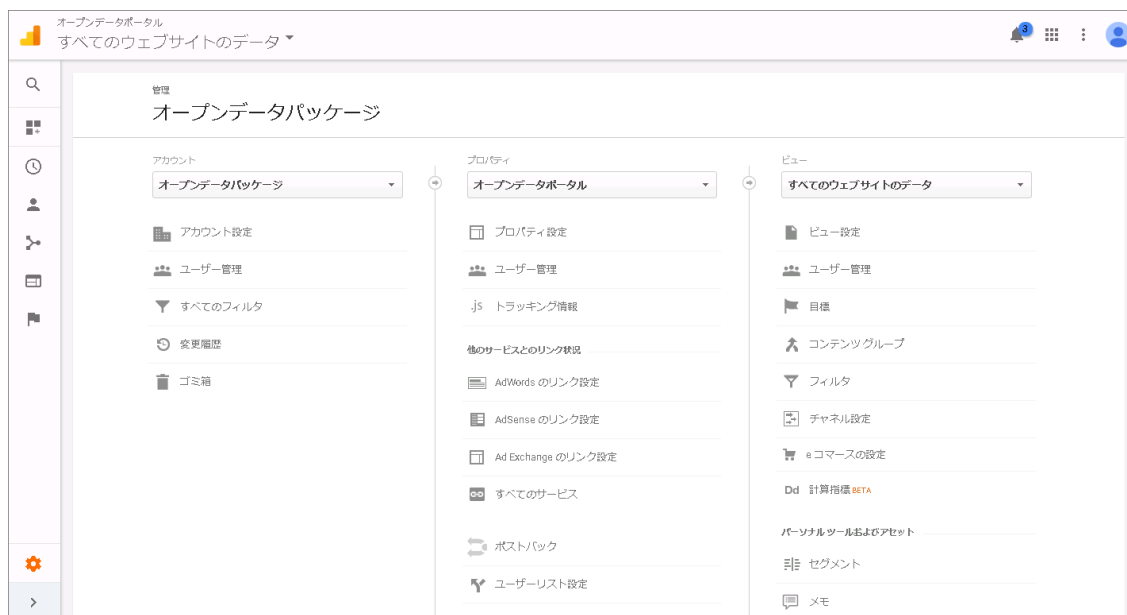


## 2.2 追加でトラッキング ID を取得する

トラッキング ID を取得した状態で Google Analytics を表示すると、以下のような画面になります。「管理」をクリックしてください。



アカウントの管理画面が開きます。



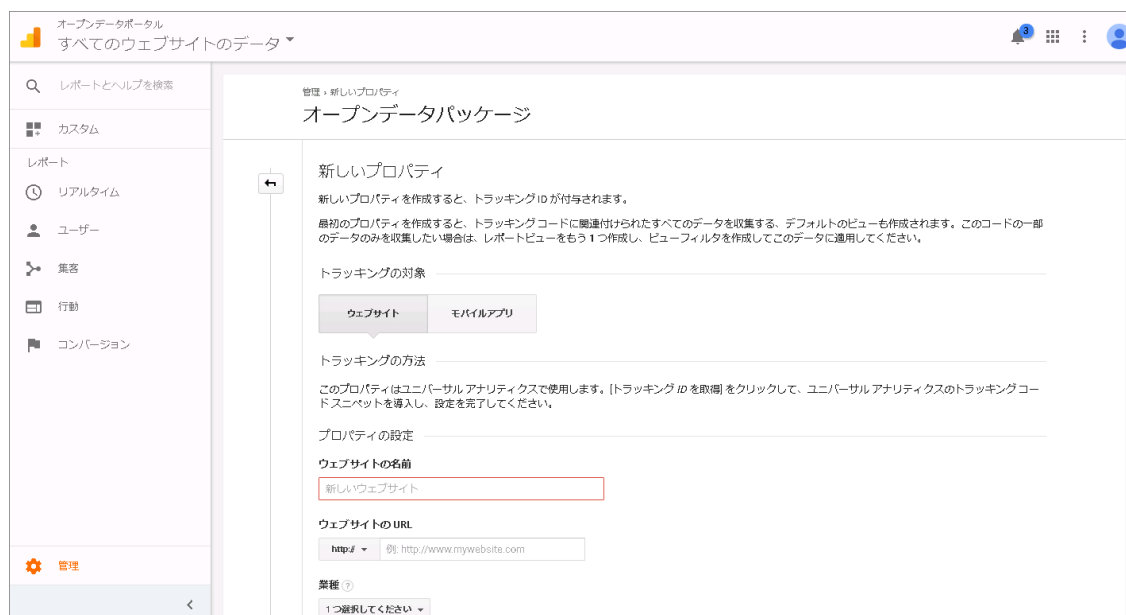
プロパティのプルダウンメニューをクリックし、「新しいプロパティを作成」をクリックしてください。



以下の新しいプロパティ登録画面が表示されます。

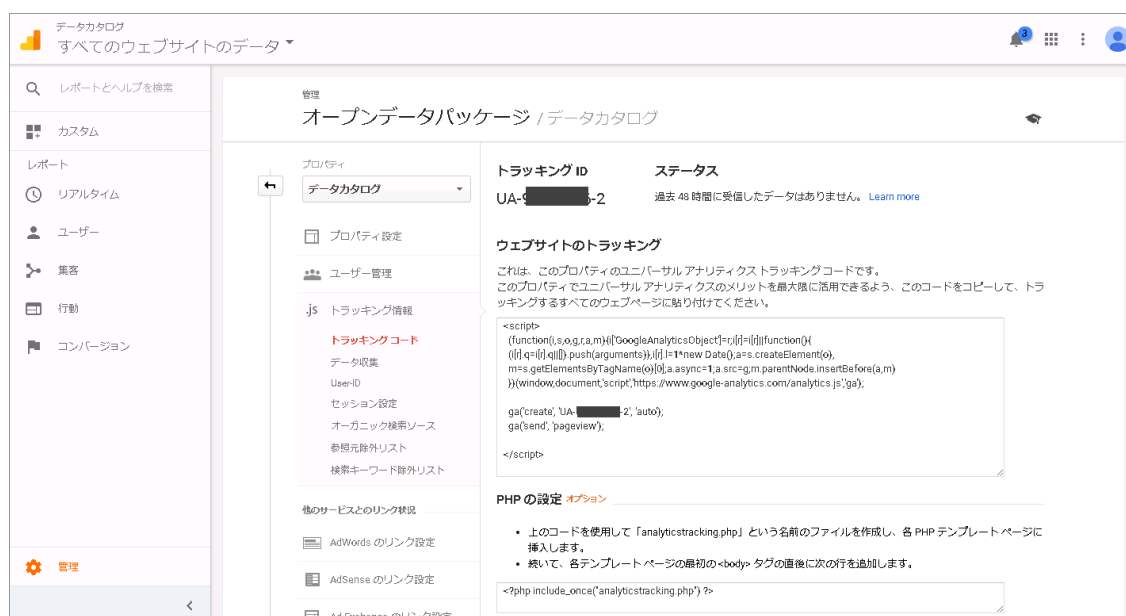
新規入力時のアカウント登録項目と同じように入力してください。

※プロパティ登録画面にはアカウント名とデータ共有設定の項目はありません。





トラッキング ID が取得され、画面に表示されます。



データカタログ  
すべてのウェブサイトのデータ

管理  
オープンデータパッケージ / データカタログ

プロパティ  
データカタログ

トラッキング ID: UA-123456789-2  
ステータス: 過去 48 時間に受信したデータはありません。 [Learn more](#)

ウェブサイトのトラッキング

これは、このプロパティのユニバーサルアナリティクストラッキングコードです。  
このプロパティでユニバーサルアナリティクスのメリットを最大限に活用できるよう、このコードをコピーして、トラッキングするすべてのウェブページに貼り付けてください。

```
<script>
(function(i,s,o,g,r,a,m){(f['GoogleAnalyticsObject']=r)(f[]=[]);function(){
  (f.q=f[]).push(arguments)};f.l='*new Date()a=s.createElement(o),
  m=s.getElementsByTagName(o)[0],a.async=1,a.src=g,m.parentNode.insertBefore(a,m)
})(window,document,'script','https://www.google-analytics.com/analytics.js','ga');

ga('create', 'UA-123456789-2', 'auto');
ga('send', 'pageview');
</script>
```

PHP の設定 [オプション](#)

- 上のコードを使用して「analyticstracking.php」という名前のファイルを作成し、各 PHP テンプレートページに挿入します。
- 続いて、各テンプレートページの最初の<body>タグの直後に次の行を追加します。

```
<?php include_once('analyticstracking.php') ?>
```

さらにトラッキング ID が必要な場合は、「管理」をクリックして同様に作業を行ってください。

### 3 Google Maps API キーの取得

ウェブ向け Google Maps API のページを開きます。

URL : <https://developers.google.com/maps/web/>



「キーを取得」をクリックします。



API キーを取得する手順が表示されるので、「続ける」をクリックします。



Google にログインしていない場合はログイン画面が表示されます。

その際は、Google アカウントに登録したアカウントメールアドレスとパスワードを入力してログインします。

ログインに用いるアカウントメールアドレスは、個人の Gmail アドレス、新たに Google アカウント追加したアカウントメールアドレス、Google Analytics トラッキング ID の取得時に活用したアカウントメールアドレスのいずれでも構いません。

アカウントメールアドレスとパスワードを入力したら、次へ進んでください。



プロジェクトの作成画面が表示されます。

「プロジェクトを作成」を選択し、「続行」をクリックしてください。

閉じる 無料トライアルに登録

Google APIs

Google API コンソールでの Google Maps JavaScript API Google Maps Geocoding API Google Maps Directions API Google Maps Distance Matrix API Google Maps Elevation API Google Places API Web Service Google Maps Embed API Google Static Maps API Google Street View Image API のアプリケーションの登録

Google API コンソールでは、アプリケーションの管理と API 使用のモニタリングができます。

アプリケーションを登録するプロジェクトの選択  
1つのプロジェクトですべてのアプリケーションを管理できます。また、アプリケーションごとに異なるプロジェクトを指定することもできます。

プロジェクトを作成

続行

API キーの作成画面が表示されます。

「作成」をクリックしてください。

閉じる 無料トライアルに登録

Google APIs My Project

API Manager

認証情報

ダッシュボード

ライブラリ

認証情報

API キー

この API キーは、このプロジェクト内で、これをサポートする任意の API と共に使用できます。このキーをアプリケーション内で使用するには、`key=API_KEY` パラメータを使用してキーを渡します。

名前

API キー 1

キーの制限

このキーには制限がありません。不正使用や悪意のある利用を防止するには、キーを制限します。キーを制限すると、このキーを使用できるウェブサイト、IP アドレス、またはアプリを指定できます。詳細

☒ なし

☐ HTTP リファラー (ウェブサイト)

☐ IP アドレス (ウェブサーバー、cron ジョブなど)

☐ Android アプリ

☐ iOS アプリ

注: 設定が有効になるまで、最大で 5 分かかります

作成 キャンセル

API キーが画面に表示されます。

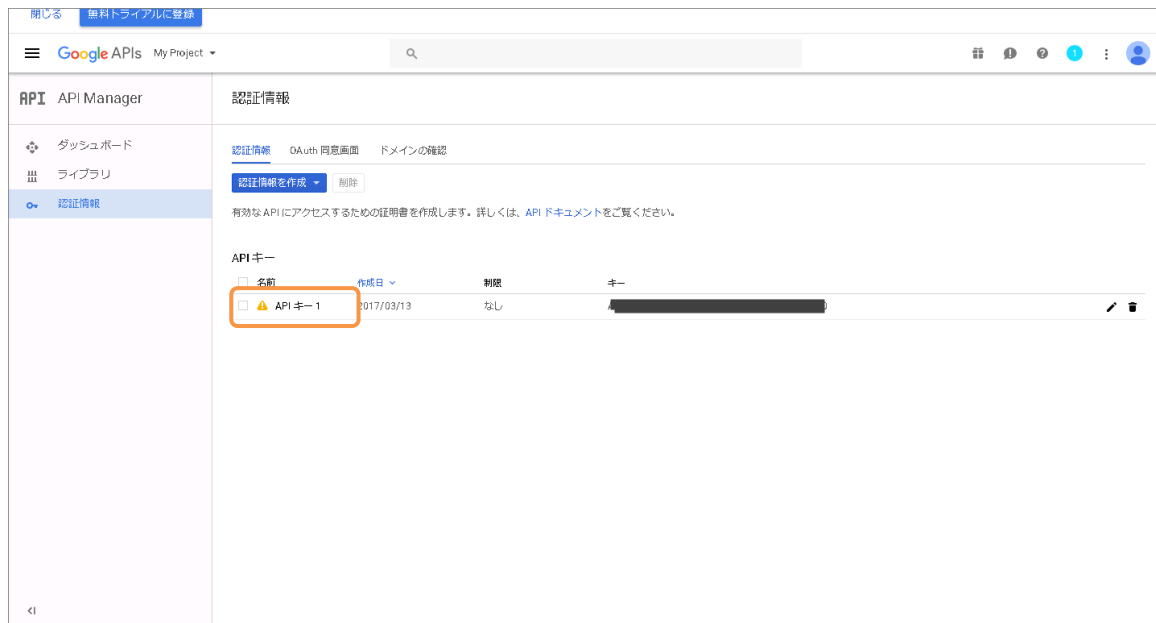
API キーのコピーはまだ行わずに、「閉じる」をクリックします。



API キーがリストに表示されていることを確認します。



API キーをクリックしてください。



認証情報の画面が表示されます。



「キーの制限」から「HTTP リファラー（ウェブサイト）」を選択し、「HTTP リファラー（ウェブサイト）」に、ダッシュボードの URL を入力してください。

入力したら「保存」をクリックします。

API Manager 認証情報

キーを再生成 削除

API キー  
この API キーは、このプロジェクト内で、これをサポートする任意の API と共に使用できます。このキーをアプリケーション内で使用するには、`key=API_KEY` / パラメータを使用してキーを選択します。

作成日 2017/03/13 11:22:44  
作成者 [redacted]@gmail.com (自分)

API キー  
[redacted]

名前  
API キー 1

キーの制限  
キーを制限すると、このキーを使用できるウェブサイト、IP アドレス、またはアプリを指定できます。 [詳細](#)

☐ なし  
☒ HTTP リファラー（ウェブサイト）  
☐ IP アドレス（ウェブサーバー、cron ジョブなど）  
☐ Android アプリ  
☐ iOS アプリ

この HTTP リファラー（ウェブサイト）からのリクエストを受け入れる（省略可）  
ウェブサイトにアクセスするリクエストのみを許可します。このリファラーからのリクエストも受け付けることとなります。このキーを本番環境で使用する前に、必ずリファラーを指定してください。

dashboard.example.com/\*

注: 設定が有効になるまで、最大で5分かかることがあります

保存 キャンセル

再度、API キーのリストが表示されます。

API Manager 認証情報

認証情報 OAuth 同意画面 ドメインの確認

認証情報を作成 削除

有効な API にアクセスするための証明書を作成します。詳しくは、[API ドキュメント](#)をご覧ください。

API キー

<input type="checkbox"/> 名前	作成日	制限	キー
<input type="checkbox"/> API キー 1	2017/03/13	リファラー	[redacted]

API キーをコピーしてください。これがダッシュボードで使用する API キーとなります。

The screenshot shows the Google API Manager interface. On the left is a sidebar with navigation links: 'ダッシュボード' (Dashboard), 'ライブラリ' (Library), and '認証情報' (Credentials). The main area is titled '認証情報' (Credentials) and contains a sub-section 'API キー' (API Key). Below this, there is a table with one entry:

名前	作成日	期限	キー
API キー 1	2017/03/13	リファresher	A [masked]

The 'キー' (Key) column for the first entry is highlighted with an orange rectangular box. Above the table, there are buttons for '認証情報を作成' (Create Credentials) and '削除' (Delete). A note below the buttons states: '有効な API にアクセスするための証明書を作成します。詳しくは、API ドキュメントをご覧ください。' (Create a certificate to access valid APIs. For more details, see the API documentation.)